

平成22年度最高裁判所総合評価審査委員会（第1回） 議事概要

開催日及び場所	平成22年4月28日（水）最高裁判所中会議室
委員	<p>委員長 深尾 精一（首都大学東京都市環境学部教授）</p> <p>委員長代理 浦江 真人（東洋大学理工学部准教授）</p> <p>委員 伊室 亜希子（明治学院大学法学部准教授）</p> <p>大村 信之（経理局営繕課首席技官）</p> <p>酒井 孝雄（同 次席技官）</p>
委員からの意見・質問及びそれに対する回答等	別添のとおり

(別添)

1 平成21年度総合評価方式による発注状況について

- (1) 平成21年度工事発注状況について説明
- (2) 委員からの意見等はなし

2 平成22年度総合評価の実施方針について

- (1) 平成22年度総合評価方式の適応範囲，類型，発注見通し等について説明
- (2) 委員からの主な意見等は以下のとおり

【委員】

実施方針について昨年度との違いを説明してください。

【事務局】

WTO標準型について工事発注規模が昨年度は7.9億円以上であったところを今年度は6.9億円以上としている。

3 技術提案の評価方法について

- (1) 総合評価方式の類型別評価項目，評価基準等について説明
- (2) 評価基準の一部見直し（性能等に関する技術提案の評価点の改正）について説明
- (3) 委員からの主な意見等は以下のとおり

【委員】

評価基準の見直しについて，評価点の段階の差にバラツキがあるが，現行基準よりも差は少なくなっており問題はない。

4 平成22年度総合評価審査委員会の審査対象工事の抽出について

- (1) 審査対象工事の抽出について説明
- (2) 委員からの主な意見等は以下のとおり

【委員】

千葉地家裁松戸支部庁舎新営建築工事，同電気設備工事，同機械設備工事並びに名古屋高裁金沢支部・金沢地家簡裁庁舎新営建築工事，同電気設備（電力）工事，同機械設備（空調）工事の6件を本委員会の審査対象対象工事とする。

5 千葉地家裁松戸支部庁舎新営工事の概要について

- (1) 敷地状況，建物概要等について説明
- (2) 委員からの主な意見等は以下のとおり

【委員】

5階と1階の法廷では専用動線の分離方法が異なるが性格が違うのか。

【事務局】

5階も1階も機能上は全く一緒である。

6 千葉地家裁松戸支部庁舎新営建築工事の総合評価について

(1) 当該工事の評価項目（①外壁プレキャストコンクリートの品質確保に関する提案，②建物内部への漏水防止対策に関する提案，③敷地周辺への配慮に関する提案）について説明

(2) 委員からの主な意見等は以下のとおり

【委員】

①と②の両方に関わるような提案があった場合は，①で見るのか②で見るのか事務局で事前に決めておく方が良いのではないかと。

【事務局】

分かりました。

【委員】

プレキャストコンクリートではなく，現場打ちコンクリートにして仕上げを行いたいというような提案が出て来た場合には設計変更になるのか。

【事務局】

設計変更の対象となり提案としては認められない。

【委員】

①のプレキャストコンクリートの品質確保というのは，性能に関して技術提案を求めているというよりも，施工技術的なところに重点を置いている面もある。しかし，技術力・提案力の差が出易い評価項目であることから，これはこれで良いのではないかと。

【委員】

水平パネルは躯体と梁と一体化されるのか。

【事務局】

一体として片持スラブの様な形で繋ぐことになる。

【委員】

フルプレキャストコンクリートはカーテンウォールか。

【事務局】

カーテンウォールである。

【委員】

ガラスのカーテンウォールの割付はどうなっているのか。

【事務局】

階高分が1枚である。

【委員】

これはものすごく提案が出てくる可能性がある。

7 千葉地家裁松戸支部庁舎新営電気設備工事の総合評価について

- (1) 当該工事の評価項目（①庁舎の電力削減のための技術提案，②電力・通信システムの保守性及び将来の改修に対するフレキシビリティを向上させる技術提案，③工事の進捗度に応じた適切かつ効率的な品質管理を行うための具体的な提案）について説明

- (2) 委員からの主な意見等は以下のとおり

【委員】

いくつか具体的な提案例が挙げられているが，何故最初から設計に入っていないのか。

【事務局】

ここに挙げた提案例は製品としてはまだまだ汎用品になっていないものの使用例であるため当初設計に入っていない。

8 千葉地家裁松戸支部庁舎新営機械設備工事の総合評価について

- (1) 当該工事の評価項目（①機器運転時の騒音及び振動の低減に関する提案，②機器及び配管工事の施工品質に関する提案，③工事の進捗度に応じた適切かつ効率的な工程管理を行うための具体的提案）について説明

- (2) 委員からの主な意見等は以下のとおり

【委員】

②に関しては保守に絡んだ提案が出て来そうであるが，それは②で評価するのか。

【事務局】

提案内容にもよるが，保守に関するものでも②で評価出来るものは評価したい。

【委員】

ここで説明された提案例は標準案に入っていないのか。

【事務局】

一部標準案のものもあるが，これを確実に履行する良い提案があれば評価したい。

9 総合評価方式による発注工事の実施状況について

- (1) 静岡地簡裁庁舎新営の実施状況について説明

- (2) 静岡地簡裁に関する委員からの意見は以下のとおり

【委員】

履行確認を行っている監督職員とは裁判所の職員か。

【事務局】

そうである。

- (3) 札幌地家裁小樽支部庁舎新営建築工事の実施状況について説明

【委員】

遮音に関する技術提案は何度かやっているのですが，今後標準案になるようであればその際に性能値を書くことも検討してください。

10 その他

- (1) 発注スケジュール等について説明
- (2) 委員からの意見等はなし